

日本はコロナ新規感染者・死者数で G7 ワースト独走中！ 無策の岸田首相は“山際隠し”優先

2022年12月21日 日刊ゲンダイ

新型コロナウイルスの第8波が拡大している。20日の東京都内の新規感染者数は2万513人。都内2万人超えは第7波のさなかだった今年8月25日以来、約4カ月ぶりだ。

岸田首相は政府のコロナ対策本部長だが、足元の感染拡大を放置。「軍拡増税」をめぐり「国民の命を守る」と強調する積極性をコロナ対策でも見せて欲しいが、20日の自民党役員会では「外交・安全保障、地方活性化、子ども政策、GXをはじめ、直面する内外の重要課題に道筋をつけ、未来を切り開くための予算を取りまとめる」と発言。コロナの「コ」の字にも触れなかった。

自民党は党コロナ対策本部の会合も開催したが、第8波のさなかに7週間ぶりというやる気のなさ。原因は本部長に、あの山際前経済再生担当相が10月24日の辞任から、わずか4日後の28日付で就任したこと。コロナ対策より「山際隠し」を優先とは、「国民の命を守る」と繰り返す岸田首相の言行不一致は甚だしい。

岸田政権での死者数は安倍・菅時代の2倍



G7 ワーストを独走中（陽性者登録支援センター＝神戸市） / (C) 共同通信社
拡大する

岸田政権が発足した昨年10月以降、コロナ死者数は約3万6000人に上る。安倍・菅政権時代のコロナ死者数の約2倍だ。

英オックスフォード大の研究者らが運営する「アワー・ワールド・イン・データ」によれば、100万人あたりの新規感染者数（1週間平均）と死者数（同）はG7ワーストを独走中。20日は岩手県（2699人）と島根県（1777人）で過去最多の新規感染者数を記録した。

感染拡大の影響は救急搬送にも波及している。総務省消防庁の発表によれば、「救急搬送

困難事案」が今月 12～18 日の 1 週間に、全国の主な 52 消防で計 6088 件発生。週 6000 件超は 8 月中旬以来だ。

「経済活動を最優先した政府のコロナ対策は、いわばワクチン接種と個人の感染対策に基づく『自己責任』。政府は金輪際、行動制限につながるメッセージは出さないつもりでしょう。しかし、高齢社会の日本は、感染が広がれば、それだけ高齢者の重症・死亡リスクが高まります。政府が見て見ぬフリをしたところで、足元の感染拡大は止まりません」

(昭和大医学部客員教授・二木芳人氏=臨床感染症学)

今までの感染の波と同様、第 8 波でも発熱外来が逼迫している。「国民の命を守る」なら、まともに受診できない状況を、まずはどうにかしたらどうか。